

一般社団法人出羽三山羽黒山伏会巡回写真展開催

出羽三山羽黒山伏会 1day 巡回写真展「蘇る神気」

- 仙台山伏勧進大祈願祭 電力ビル7階「電力ホール」ロビー祭典受付周辺に於いて
平成30年1月上旬(○曜日) 午前9時(展示作業は○日、撤収は○日の祭典終了後)
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町3丁目7-1 ☎022-225-2251
- 大江戸山伏勧進大祈願祭 明治記念館 富士の間 ロビー祭典受付周辺に於いて
平成30年1月下旬(○曜日) 午前9時(展示作業は○日、撤収は○日の祭典終了後)
〒107-8507 東京都港区元赤坂2-2-23 ☎03-3403-1171

出羽三山羽黒山伏会巡回写真展「蘇る神気」と「ギャラリートークイベント」

- 平成29年12月上旬(○曜日) 午前10時～平成30年1月中旬(○曜日) 午後3時
庄内空港2階 搭乗待合スペース特設ギャラリーに於いて
(1/2/月上旬午前10時搬入 1/中旬午後3時撤収)
〒998-0112 山形県酒田市浜中宇村東30-3
庄内空港ビル株式会社 ☎0234-92-4181
- 平成30年1月下旬(○曜日) 午前10時～平成30年2月上旬(○曜日) 午後3時
山形空港2階 多目的ルームに於いて
(1/下旬午前10時搬入 2/月上旬午後3時撤収)
〒999-3776 山形県東根市大字羽入字柏原新林3008番地
山形空港ビル株式会社 ☎0237-47-3111
- 平成〇〇年〇〇月〇〇日(○曜日) 午前10時～平成〇〇年〇〇月〇〇日(○曜日) 午後3時
その他公共的施設に於いての開催を折衝中！
山形県内公共文化センター展示ルーム、地方銀行本店ロビー、総合病院エントランスホール等

開催の狙い

当法人は、一般社団法人出羽三山羽黒山伏会巡回写真展「蘇る神気」とギャラリートークイベントを開催する。

この狙いは、出羽三山に一千数百年と連綿する羽黒修験の世界を一般の方々に更に関心をお持ち頂ければとの思いを込めて。このツールに、キャプション付き羽黒修験の峰中写真、鍊成修行道場並びに神子修行道場の行中写真、そして出羽三山の四季を彩る出羽三山神社の祭事写真を含めた65点ほどを、山伏勧進大祈願祭の会場や空港、他公共施設の催事スペースに展示する。

空港や他公共施設の催事スペースでは、羽黒山伏によるギャラリートークイベントも開催させて頂くことにする。

斯様な事々は当法人の主要な出羽三山信仰事業の積極的な広報活動の一環である。

このタイミングも、庄内山伏勧進、山形山伏勧進、福島山伏勧進、仙台山伏勧進、大江戸山伏勧進の時期とし、殊に大江戸山伏勧進大祈願祭や仙台山伏勧進大祈願祭に挙り参集する羽黒山伏衆と鍊成修行道場や神子修行道場の行者衆、出羽三山の篤信者も大勢参列される機会であること。そして出羽三山周辺へ空路にて観光に訪れる人々を含めた一般の方々へのアピールを含め、この羽黒山伏勧進の時期こそがベストであると判断したからである。

このスペースとしては、山伏勧進大祈願祭会場の受付脇や山形空港、庄内空港の展示スペースをお借りすることとし、写真展テーマを「蘇る神気」として直接的に羽黒修験の世界、鍊成修行道場や神子修行道場の修行の世界をご紹介することにする。この周知には、マスメディアへのイベント情報の提供により写真展開催をご案内して頂くこと、そして当法人会員には開催案内ハガキを郵送し、知友人を誘い合わせて写真展会場にお出で頂くこととしたい。当写真展の会場の設営や撤収は各開催場所に近在の当法人会員の助力を中心的に頼ることとする。



明治記念館 富士の間ロビー



庄内空港特設ギャラリー



山形空港多目的ルーム

開催ごあいさつ

この度、当法人は、一般社団法人出羽三山羽黒山伏会巡回写真展「蘇る神気」とギャラリートークイベントを開催することに致しました。

「蘇る神気」 ※蘇る（一度衰えたものが力を得て再び盛んになること）

※神気（心身の力、気力、活力、精神、魂、心の働き、など）

この趣旨としては、出羽三山に一千数百年と連綿する羽黒修験の世界を、一般の方々に更にご関心をお持ち頂ければとの思いを込めて計画したのでございます。

このツールには、キャプション付き羽黒修験の峰中写真、錬成修行道場並びに神子修行道場の行中写真、そして出羽三山の四季を彩る出羽三山神社の祭事写真を含めた 65 点ほどを活用することに致しました。

このツール写真を、大江戸山伏勧進大祈願祭や仙台山伏勧進大祈願祭の祭典会場、そして庄内空港・山形空港、他山形県内の公共施設の催事スペースなどに展示させて頂くことに致しました。

更に各空港や他公共施設の写真展会場スペースでは、羽黒山伏によるギャラリートークイベントも開催致します。

このタイミングも、庄内山伏勧進、山形山伏勧進、福島山伏勧進、仙台山伏勧進、大江戸山伏勧進の時期として、殊に大江戸山伏勧進大祈願祭や仙台山伏勧進大祈願祭に挙り参集する羽黒山伏衆と錬成修行道場や神子修行道場の行者衆、出羽三山の篤信者も大勢参列される機会であること。

そして出羽三山周辺へ空路にて観光に訪れる人々を含めた一般の方々へのアピールを含め、この羽黒山伏勧進の時期こそがベストであると判断したからでございます。

斯様な事々は、当法人の主要な出羽三山信仰事業の広報活動の一環でございます。

この点、宜しくご理解を頂ければと存じます。

今後とも、皆皆様には当法人に対する何かとのご指導並びにご協力を伏してお願い申し上げます。

本日は、まことに有難うございました。

お時間が許すまで、ごゆっくりとご鑑賞くださいませ。

羽黒修験に集いし輩の集団

一般社団法人出羽三山羽黒山伏会

会長 羽黒派古修験道「秋の峰」先達山伏

貢晴(こうせい) 事 田代貢一

他 理事・監事並びに都道府県支部長実務担当役員一同

並びに一般社団法人出羽三山羽黒山伏会 全会員一同

本部事務局

〒998-0054 山形県酒田市宮野浦 1-14-11

Tel 0234-41-0383 Fax 0234-41-0383

E-Mail HAGUROYAMABUSIKAI@hotmail.co.jp

Homepage <http://haguroyamabusi.sakura.ne.jp>

一般社団法人出羽三山羽黒山伏会巡回写真展開催

テーマ 「蘇る神気」

※蘇る (一度衰えたものが力を得て再び盛んになること)
※神気 (心身の力、気力、活力、精神、魂、心の働き、など)

全体解説

出羽三山神社 羽黒派古修験道「秋の峰」先達山伏 田代貢晴(たしろこうせい)

「お立ちいー！」と羽黒山随神門に響く鋭い声。

ボオー、ボオー、ボボオー！と高鳴る法螺の音。

樹齢四、五百年と思われる老杉は空を蔽い、二四四六段の石畳の表参道は昼なお暗い。

平成二年、出羽三山に連綿する羽黒派古修験道「秋の峰」峰中式である。

爾来二十二年、漸く、羽黒派古修験道「秋の峰」峰中式の満行の参勤を果たすことができた。

発心は、窺い知れぬ羽黒修験の秘密世界への好奇心から。五体に巢食った怠惰を遁れるために。異形の羽黒山伏への畏敬の念を合わせて、である。

出羽三山の大自然の神域を一心不乱に駆け貫け、仰ぐ出羽三山の大神様に真摯に祈る。

斯くて御神徳に与り、一度衰えた心身の力が蘇る。

この体験は衝撃であった。

この一端に、食い意地が尖る餓鬼道の壇張では、時折、白い舍利に赤い梅干一個がのる。「何と豪華な食事だろう！」と雀躍するのは本態であった。

斯くして羽黒修験に集う輩の集団の、神気が蘇る一瞬を狙おうとカメラの取材を思い立ち、写真歴五年の未熟な撮影スキルのままに羽黒修験の秘密世界をファインダー越しに覗き見たのである。

秘儀の行法や秘所の行場を暴かぬようにしながら、ライフワークに確固と据えて。